

～自覚と責任を胸に295人が大人の仲間入り～

さつま町成人式

1月4日、「平成18年さつま町成人式」が宮之城文化センターで行われ、新成人295人（参加者）が自覚と責任感を持って大人の仲間入りをしました。

式は、小・中学校の懐かしい記念写真などを集めたスライド上映や「柳田貴志」さんと「尾付野くみ子」さんによる「新成人の主張」、町への記念品贈呈など成人式実行委員が中心となり行われました。

式典終了後は、久しぶりに会った友人との記念写真や会話を楽しそうにする様子が見られました。

成人式の様子



新成人の主張を述べる柳田さん



祝 平成18年 さつま町成人式



すばらしい式を実行した委員の皆さん

読み終わったら故郷を離れている

中津川小学校3年生によるハンドベルのオープニング演奏の後、海外青年協力隊OBで結成されたロスポンチョスの南米楽器による演奏、中津川の農産物を賞品としたビンゴゲーム大会が行われました。

また、中津川産の材料を使った婦人有志によるぜんざいの無料配布や各集落青年会のサンタクロースのパフォーマンスなども行われ、途中から雨脚の強くなる天候にもかかわらず、会場は大いに盛り上がっていました。

そして最後に、来場者全員によるカウントダウンでイルミネーションを点灯しました。赤や青など色とりどりに輝くイルミネーションに来場者から大きな歓声があがっていました。

12月23日、中津川区の行事として実施されたイルミネーション展示（11月15日～1月15日）のメインイベントとして第1回イルミネーションINなかつが開催されました。

これは、一昨年から福丸一博さん（実行委員長）を中心とした地元有志によるクリスマスイルミネーション設置と「山里にキラメク光を！人々の心に暖かな灯火を！」の主旨を引き継いで行われたものです。

イルミネーションINなかつ

家族や知人に送りましょう



来場者の目を楽しませたイルミネーション



盛り上がったロスポンチョスの演奏